

実施方法	科目	内容・目的	時間数
講義動画 の視聴	サービス管理責任者の基本姿勢とサービス提供のプロセスに関する講義(講義)		8時間
	サービス提供/支援提供の基本的な考え方	・サービス提供の基本的な考え方として、利用者主体の視点、自立支援の視点、エンパワメントの視点、ICFの視点、現実的な支援計画に基づくサービス提供、連携の必要性等について理解する。	60分
	サービス提供のプロセス	・PDCA サイクルによるサービス内容を確認することの重要性とその方法、個別支援計画の意義を理解する。	90分
	サービス等/障害児支援利用計画と個別支援計画の関係	・サービス等/障害児支援利用計画における総合的な援助方針を導き出すプロセスを理解し、個別支援計画の出発点がサービス等利用計画が生活全体の範囲に及び、個別支援計画が生活全体をイメージしながらも事業所内サービスに重点を置いた計画であることを理解する。	90分
	サービス提供における利用者主体のアセスメント	サービス提供における利用者を主体としたアセスメントの考え方やその手法について理解する。また、障害種別や各ライフステージ、各サービスにおいて留意すべき視点について理解する。	180分
	個別支援計画作成のポイントと作成手順	個別支援計画の作成におけるポイントと手順についての事例等を活用し、作成の視点がリスクマネジメントのみにならないように、エンパワメントの視点やストレングスの活用を理解するとともに、作成の手順を習得する。	60分
	効果測定		10分

演習 1日目 9時30分 ～ 19時00分	オリエンテーション		10分
	1. サービス提供プロセスの管理に関する演習(演習)		7時間30分
	個別支援計画の作成(演習)	・モデル事例を活用したグループワークにより、サービス等利用計画に示される総合的な援助方針、長期目標及び短期目標を踏まえて、個別支援計画の支援内容、担当者、連携の頻度等について検討する。それに基づき、支援目標、支援内容を設定し、個別支援計画を作成する。	270分
	個別支援計画の実施状況の把握(モニタリング)及び記録方法(演習)	・モデル事例を活用したグループワークにより、事業者が提供している支援のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、視点・目的・手法等を理解する。	180分
	効果測定		10分